

67 漁船漁業・担い手確保対策

【3, 224 (1, 206) 百万円】

対策のポイント

高性能漁船の導入等による漁船漁業の収益性向上や人材の育成・確保等により、持続的な漁業生産構造の確保や漁業活動を担う経営体を育成します。

<背景／課題>

- ・我が国漁業は魚価の低迷、燃油価格の高止まり等により厳しい経営環境にあります。そのため、収益性の高い操業体制の構築や漁業の将来を担う人材の確保・育成等が急務となっています。

政策目標

○毎年度2,000人の新規漁業就業者を確保

<主な内容>

1. 漁業構造改革総合対策事業〔拡充〕 2, 000 (一) 百万円

高性能漁船と高度な品質管理手法の導入を行ったり、沿岸漁業において三者以上の漁業者が協業化等を行うことにより、漁船漁業の収益性等を高め「もうかる漁業」を実現する取組を支援します。

（補助率：定額）
事業実施主体：民間団体）

2. 漁業を担う人材の確保 897 (882) 百万円

漁業への新規就業・後継者等の育成を促進するため、漁業への就業前の青年に対する給付金の給付や、就業・定着促進等のための長期研修、漁村地域のリーダーを中心とするグループや女性グループによる意欲的な取組等を支援します。

（新規漁業就業者総合支援事業 851 (832) 百万円
沿岸漁業リーダー・女性育成支援事業 45 (51) 百万円
補助率：定額、1／2以内
事業実施主体：民間団体等）

（お問い合わせ先：
1の事業 水産庁漁業調整課 (03-3502-8469)
2の事業 水産庁企画課 (03-6744-2340)）